

ぴったりの長さを目指そう！ 視点3,5

1. 単元名 長いものの長さのたない (2年生 2月)

2. 改善の動機・意図

1 mものさしやそれをつなげた4 m、5 mものさしで身の回りのものの長さを測ってきた。本時では、立ち幅跳びの計測を行う。友達と合わせて2 m 50 cmぴったり跳ぶミッションのクリアのために、必要感をもって長さの足し算と引き算を行うことが考えられる。この活動を通して、長さの計測や計算の仕方を総合的に活用するとともに量感を鍛えることができると考えた。

3. 授業の構想

T1 今日は幅跳びに挑戦するよ。どのようにはかるとよいかな。

C1 まっすぐはかることが大切だと思います。

C2 正確に測るために、スタートの線とものさしの端を合わせる大切だよ。

T2 ペアになって、1人ずつ計測しましょう。では、お試して跳びましょう。

T3 正しく測れましたか？今日は、ここでミッションです。

T4 2人の記録を合わせて、ぴったり2 m 50 cmにしてください！

C3 えー！できるかな。

<どれだけ跳べばぴったりになるかな？>

C4 合わせてだから足し算になるよ。

C5 でも、合わせた長さが分かっているから、2人目の目標は2 m 50 cm—1人目の記録をしないと分からないよ。

C6 そうだ、引き算だ。

T5 では、ぴったりを目指して跳びましょう。

C7 1 m 30 cm跳べたから、 $2\text{ m }50\text{ cm}-1\text{ m }30\text{ cm}=1\text{ m }20\text{ cm}$ で、2人目は1 m 20 cm跳ぶとよいね。

C8 1 m 20 cmは、だいたいあの辺を目標にしたらいいか・・・

C9 $1\text{ m }10\text{ cm}+1\text{ m }5\text{ cm}=2\text{ m }15\text{ cm}$ になったよ。全然足りなかったな。

C10 もう一回跳んでもいいかな？

C11 そしたら $2\text{ m }50\text{ cm}-2\text{ m }15\text{ cm}=35\text{ cm}$ だから、あと35 cm跳べばいいのか。

T6 それでは結果発表です。2 m 50 cmぴったりになったペアはありますか？

T7 ぴったりにするため、2 m 50 cmに近づけるためのコツはありましたか？

C11 はじめの人が跳んだあとに、

引き算をして2人目の人の跳ぶ目標を決めました。

C12 だいたいどれくらい跳べるか分かってきたから、

はじめから1人ずつどこまで跳ぶか目標を決めました。

C13 何度跳んでもいいので、どんどん跳んで

足していったらぴったりになりました。

T8 どれだけ跳べばぴったりになるのか、考えながらもう一度チャレンジしましょう。

